

みき通信

日本共産党 町議会議員
くぼたみき 活動報告



第48号 2015年4月13日

発行 がんばれくぼたみきの会

連絡先 875-7126 (阿部)

赤ちゃんからお年寄りまで 安心して暮らせる町に！

葉山町は、子育て世代のために様々な施策を実施してきました。高齢化が進む中で、若い世代への支援とともに、高齢者福祉にも力を入れることが切実になっています。

地域の支えあいや見守りが町内で広がっていますが、それを支援する仕組み、拠点施設の設置や外出支援など幅広い取り組みが求められています。

国が増税を進めながら、社会保障費を削減し続ける中で、自治体独自の施策、対応が住民の命と暮らしを守る最後の砦(とりで)です。

葉山の環境をいかし、子育て後も住み続けられる町にするために、力を合わせていきましょう！！



暮らしと命が最優先の葉山へ！ くぼたみき

皆さまの声をいかに町に届けるか、ただ、そのことを考え質問や意見を繰り返す中で、下記のような実績に結びつけることが出来ました。

赤ちゃんからお年寄りまで 暮らしを守る3大実績

お母さんと赤ちゃんの笑顔のために

- * 小児医療費助成を「2年生まで」から、「6年生まで」に引き上げ
 - ・「6年生まで引き上げ」の条例提案、賛成者は共産党だけ。
半年後、6年生まで実現。今年、更に所得制限撤廃。
- * 妊産婦検診補助の拡大
 - ・ 全国平均9万7千円で葉山は4万9千円。
繰り返し質問、1回につき500円の増額補助を実現。

葉山っ子の笑顔のために

- * 待機児童解消に向けた保育園誘致の実現
- * 小中学校普通教室にエアコン
 - ・ 「酷暑」続く中、全国的には当たり前のエアコン。
何度も論戦の末、各小中学校の全教室にエアコン設置。
- * 中学校給食実現に道を開く 「実施に向けた基本計画案策定」
 - ・ 「愛情弁当」論の繰り返しで見送られてきた中学校給食。
「食育の観点からも重要」と繰り返し要求。

老後の安心、命と健康を守るために

- * 国保料大幅値下げ
 - ・ 高額となっている国保料。「国保は社会保障」と繰り返し要求。
約7000円(一人当たり)の値下げ実現。
- * 介護保険料負担軽減 介護保険料設定区分の多段階化
- * 紙おむつ支給補助 介護度4以上から、近隣市と並ぶ介護度3以上に拡大。
- * 全国初のショートステイでの看取り支援 「看取り」加算実現。
- * 特養待機者解消 地域密着型特養の計画を介護保険計画に盛り込む。

介護福祉士の経験をいかし
さらに力をつくし

バックナンバーはホームページ < hayama.jcpweb.jp > に掲載しています